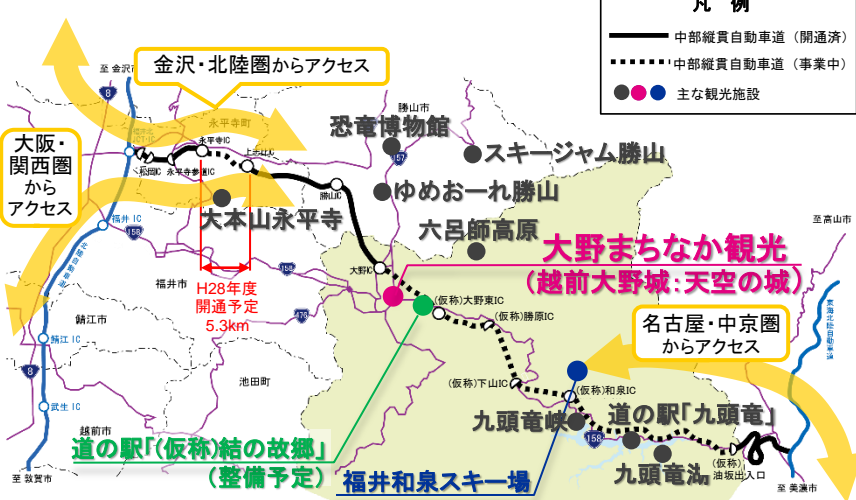


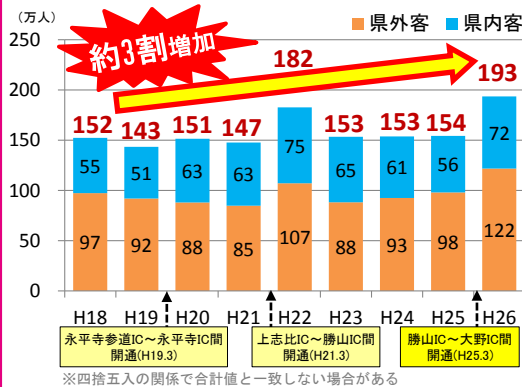
中部縦貫自動車道整備により新しい人の流れを

- 中部縦貫自動車道の整備に伴い、大野市を訪れる観光客は3割増加
- 特に中京・関西圏からの観光客が全体の4割を占めるなど多く来訪
- 大野市では、中部縦貫自動車道の全線開通を見据え、(仮称)大野東IC部に道の駅「(仮称)結の故郷」を整備予定
- 道の駅を核として、大野市への年間観光入り込み客数220万人を目指す
- さらに、地元では、地方創生の起爆剤としての期待が高く、新たな顧客の獲得に向けた設備投資の機運が高まっている

◇沿線の主要観光地



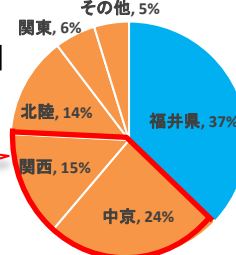
大野市への観光入り込み客数の推移



【大野市来訪者の地域別内訳 (H26)】

中京・関西
4割

資料：大野市資料



【大野市への年間観光入り込み客数の目標値 (H32)】

H26年 実績値 193 万人
 H32年 目標値 220 万人

+27万人

※越前おおのブランドの推進、訪れたい環境の創出 (中部縦貫自動車道、道の駅整備など) により、目標値を設定

出典：第五次大野市総合計画 後期基本計画

道の駅「(仮称)結の故郷」整備予定 (仮称)大野東IC付近



- 地域資源について情報発信することで、ここを出発点として市内の回遊を促す「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」の核として整備
- 朝市等の地域情報や観光案内等を総合的に提供し、シャトルバス等での市内への誘客、交流人口の拡大を図り地域を活性化

地元(大野市)の声

■大野商工会議所会頭 稲山幹夫氏

私達大野市民の長年の夢であった奥越(越前の奥)からの脱皮、そして福井県の東の玄関口となるべく、中部縦貫自動車道の開通がいよいよ現実味を帯びてまいりました。今後、中京・東海地域からの観光客による交流人口の増大、ビジネスチャンスの拡大も大いに期待されます。この高速道路ネットワーク構築が「大野市の地方創生」の起爆剤となるように前向きな活動を推進していきます。



■福井和泉スキー場管理者 福井和泉リゾート(株)

スキー人口が減少する昨今、当施設を利用するスキー人口は、中部縦貫自動車道の整備と相まって、近年増加傾向にあります。中部縦貫自動車道の全線整備がみえてきたことから、スキー場施設の拡張計画を検討中です。中京圏から、さらなる利用者を取り込みたいと思います。



大野まちなか観光 (歴史あるまちなみ散策)



大野まちなか観光の年間来訪者数は約2倍に推移 43万人(H18) → 89万人(H26)

出典：ふくいドットコム (福井県観光連盟)

越前大野城 (天空の城)



出典：大野市提供